

事例
No.062

直川老人クラブ連合会 第5寿会

《組織について》

- ①各単位毎に市老人クラブより指示される事業及び地区連合会よりの指示事項について行動しています。
- ②各単位の活動人員は、高齢化が進み、活動予定人員の20%~30%程度です。
(若手会員の活動の参加を呼びかけています。)

《組織の設立経緯》

昭和39年4月1日 和歌山市老人クラブが設立後に創設しています。

活 動 内 容

- ①1単位会の行動計画(2人~3人)で一般的に作業に取り組んでいます。(その作業内容によっては(5人~10人)の場合もあります。)
- ②実質的に集団で行う内容の場合は、指揮者を設け(1組毎に10人~20人)前後の組を結成して行動を取る仕組みとしています。(河川の清掃などの場合)
- ③近隣の助け合い等は、相互の話し合いにより実施しているので会はあまり関与していませんが、作業終了後、作業の趣旨の理解を説明し、協力を要請しています。
- ④小学校児童の下校時の見廻りは、平成19年6月より
定例行事として小学校と話し合い、全会員当番制により実施
※警察及び学校より表彰を頂いています。



工 夫 ・ 問 題 点

上記②のとおりです。